

理事出席：仲田、渡邊、坂田、松川、高村、和久井、有馬、遠藤、岩瀬  
途中参加：横山、小島  
監事出席：黒淵  
副部長出席：友利  
欠席：谷口、松崎

順不同、敬称略

## I. 報告事項

### 【会長】

#### ① 喜連川社会復帰促進センターにおける運営事業の関心表明書提出後について

小学館集英社プロダクションが競争入札において、令和4年3月からも喜連川社会復帰促進センターに  
関

わることに決定したとの連絡あり。何らかの形で栃木県作業療法士会と関わりがある可能性あり。  
→現担当者が退任予定。士会でアナウンスし後任者を募集していく可能性あり。

#### ② 臨時47都道府県委員会の開催（Zoom開催）について（添付資料①）

12月9日（水）19:00～21:00にて実施。渡邊理事がオブザーバーとして参加。  
協会組織再編（2023年度から新組織体制となる）についての意見交換が行われた。  
地域包括ケアシステム推進委員会および運転と作業療法委員会の活動延長の情報あり。

#### ③ 事務所設置WG会議について

第4回11/20（金）会議を開催。事務員雇用に関する内容。

### 【事務局】

#### ④ 会員数報告（12月1日時点）

会員数：831名 新入会員：56名 退会者数：10名  
令和元年度会費未納者数 151名（添付資料②参照）

#### ⑤ 宇都宮市障がい支援区分審査会の推薦依頼について（3名）

マロニエ医療福祉専門学校 大橋氏  
宇都宮リハビリテーション病院 阿久津氏  
宇都宮西が丘病院 亀山氏

#### ⑥ 宇都宮市介護認定審査会の推薦依頼について（7名）

曙訪問看護ステーション	有馬氏
自宅会員	伊澤氏
第二宇都宮リハビリテーション病院	岩瀬氏
新上三川病院	坂田氏
JCHO うつのみや病院附属 介護老人保健施設	高橋氏
JCHO うつのみや病院	横山氏
白澤病院	渡邊氏

#### ⑦ 理事会等参加に伴うQuoカードの配布について

3月の理事会終了後に年度分をまとめて配布予定。  
「特定記録」にて各理事の自宅へ郵送する→郵便番号・住所をメールにて事務局まで連絡

#### ⑧ 事務所設置WG会議報告

##### ・事務所賃借契約について

事務所管理人と正式に契約を結び、11月より借用することに決定した。  
現在、必要備品の購入、火災保険の加入、インターネット開通工事等の手続きを進めている。

##### ・事務員雇用について

12月12日（土）に仲田会長と坂田事務局長にて採用面接及び労働条件の確認を行なった。  
令和3年1月1日付けでパート雇用契約を結び、令和3年1月19日より実勤務開始予定となる。  
→週3日勤務（火・木・金曜日） 13:30～16:30 時給900円 交通費は別途支給

今後は依頼業務を具体的にすると同時に、伝達方法を検討する。

- ・事務所設置及び運営に係る経費について

令和2年度 補正予算	900,000円	令和3年度	1,725,600円(概算)
内訳) 賃料(11月-3月)	300,000円		
初期費用	302,200円		
人件費等(1月-3月)	241,200円		
その他	50,000円		

【財務部】

⑨ 令和2年度年会費領収証発行数(12/10現在)について

- (令和2年度分2020)・・・88施設606名(内自宅会員5名)
- (令和元年度分2019)・・・1施設2名
- (平成30年度分2018)・・・1施設1名
- (平成29年度分2017)・・・1施設1名

※7/1~12/10の期間、財務部へ納入連絡メールがあり、通帳での入金を確認できた人数

⑩ 活動費分配状況について(12/10現在)

栃木県災害リハビリ対策委員会のみ分配できていない(連絡調整中)

⑪ 上半期決算報告状況について(12/10現在)

- ・本年度稼働している会計窓口数は全31部署
- ・未報告・・・身障分野別(学術部)、広報部、第22回リハフォーラム準備委員会

⑫ 補正予算

- ・事務局・・・事務所設置運営費 90万円

【地域リハ推進部】

⑬ 会議開催について

- 1) 第一回県央ブロック会議(11/17)：研修企画、来年度事業計画・予算案
- 2) 第一回県北ブロック会議(11/19)：研修企画、来年度事業計画・予算案
- 3) 第二回部門会議(11/27)：来年度事業計画、予算案、その他 ※報告書別紙参照
- 4) OT協会地域包括ケア推進委員会Bブロック会議(12/8)：  
当番の栃木県より情報発信(栃木県の取り組み、組織体制、課題)、ディスカッション

【教育部】

⑭ 物品の購入について

オンライン研修に必要なスイッチングハブ、LANケーブルを購入。教育部内、金額等共有し、なるべく同額程度で揃えられるように対応している。

⑮ 研修会について

- 1) 研修会場：マロニエ医療福祉専門学校、国際医療福祉大学を借用
- 2) 共通研修

日程	講義名	講師・所属	受講者数
第1回 R2/10/25	生涯教育概論	渡邊真一 (白澤病院)	26名
	作業療法の可能性	大橋由美子 氏 (マロニエ医療福祉専門学校)	30名
第2回 R2/11/8	作業療法における協業・後輩育成	高村直裕 氏 (国際医療福祉大学)	21名
	事例報告と事例研究	野崎智仁 氏 (国際医療福祉大学)	34名
第3回 R2/12/6	日本と世界の作業療法の動向	小賀野操 氏 (国際医療福祉大学)	43名
	実践のための作業療法研究	関森英伸 氏 (国際医療福祉大学)	21名
第4回 R3/1/24	職業倫理	関優樹 氏 (国際医療福祉大学)	
	保険・医療・福祉と地域支援	大河内智弘 氏 (老健かさね)	

※課題提出をもって受講完了としている。受講者が内容を整理する上で、課題の提出は有用であると

思われる。

### 3) 選択研修

日程	講義名	講師・所属	受講者数
R2/11/15	発達障害領域の基礎知識と作業療法の課題と展望	渡辺美和子 氏 (県立とちぎリハビリテーションセンター)	26名
	作業療法の実際①(0歳～就学前)	玉野彩 氏 (自治医科大学附属病院)	
	作業療法の実際②(就学・学童期・青年期以降)	関森英伸 氏 (国際医療福祉大学)	
	自閉症スペクトラム障害児に対する作業療法の実際		

※終了後アンケート提出。

### ⑩ 生涯教育推進担当者会議について(詳細は別紙:生涯教育推進担当者会議報告書参照)

11/14: オンラインにて 13:00~16:00 まで実施。

参加者: 渡邊真一 (生涯教育制度推進担当者)

オブザーバー: 金子祐大 氏(足利赤十字病院・教育部副部長)

主な内容: ①各種制度について(基礎研修、認定、専門)

②今年度の研修参加者の登録について

③生涯教育システムについて

④COVID-19 禍における対応の確認          その他質疑応答

### ⑪ その他の報告

1) 今年度の現職者共通研修事例検討報告会について

オンラインでの実施を予定していたが、日程が確保できにくいこと、開催に向けてタイトなスケジュールとなり部員への負担増大が予測されるため、今年度は中止とする。次年度開催に向けて検討する。

2) 基礎ポイント登録および士会裁量ポイントについて

<研修担当理事>

今年度の名簿登録は「会員番号・漢字氏名」となる。漢字氏名は会員ポータルサイトに記載がある氏名でなければ登録できない。研修会参加者は、所定のエクセルへ会員番号、氏名記載。確認後、教育部渡邊へ提出。講師の情報は所定の書式がないため、「会員番号・漢字氏名・研修開催日、付与ポイント数」をエクセルに記載し提出。

<すべての理事>

士会裁量ポイントとして部員の会員番号と漢字氏名をまとめる。士会裁量ポイントなど登録の方法は決まっていないが情報収集を早めに完了すること。

3) 手帳移行手続きについて

移行が済んでいる会員が少ない現状。各施設へ紙面にて手続きについて案内を郵送予定。

【栃木県作業療法学術集会】

### ⑫ 栃木県作業療法学術集会報告

日付: 令和2年11月22日(日) 10:00-12:00

参加者: 42名

※添付資料③報告書、添付資料④アンケート別紙参照

【広報部】

### ⑬ 広報部副部長について

岡田氏が現職を退職のため退会。後任は遠藤氏(佐藤病院)。

## II. 審議事項

【会長】

### ① 栃木県作業療法士会40周年記念について

次年度に士会設立40周年を迎える。次年度記念事業をどうするか。

→祝賀会などは困難な状況なため、今後、記念誌発刊などの事業を行うかを検討していく。

### ② 次年度の理事会開催頻度についての提案

今年度：年6回開催→1回の会議時間が長くなる傾向

来年度：対面理事会4回、Web理事会4回の計8回。対面とWebを交互に入れる。

→2時間以内での会議終了を徹底し開催予定回数を8回とする。当面はweb開催とする。

内容に応じて開催回数の調整を行う。

#### 【事務局】

### ③ 令和3年度定期総会の開催およびその準備に向けて

1) COVID-19の第3波流行（県内 累計感染者数 839人）を鑑み、次年度も対面での開催を断念し、以下の対応としたい。 →承認

書面決議（議決権行使書） + Zoomを用いたオンライン開催

日時：4月24日（土） 10:00～12:00

2月23日より以前に役員選挙告示

2) 決算報告書は、3月22日までに提出 →締め切り日は検討とする

3) 議案書について

今年度は会員一部で配布した。次年度よりホームページへの掲載と施設1部配布の対応としたい。議決権行使書は施設毎に会員数分配布し、返送用封筒は料金受取人払いにて対応することを検討中だが、いかがか。

議案書郵送 4月5-6日予定

議決権行使書締切り 4月20日予定

→議案書は施設一部郵送し、士会HPの会員専用ページにPDF資料を掲載とする

### ④ 協会関連のオンライン研修会・会議に係る費用負担について（添付資料⑤⑥参照）

協会関連の研修会・会議の場合、現在のところ規定なし（負担なし）

因みに士会内での会議の場合：2時間を上限に、弁当代（650円）+通信費（350円）=1,000円を支給  
会議時間によって通信費は異なるため、時間で金額を規定することも考えられるが、費用の算出が難しいことと、管理上の観点から平たいものとして（ZOOM会議の際の通信量目安：ビデオ有り：10分間100MB程度）

通信手当てとして、1時間以上2時間以下1,000円、2時間以上4時間以下は2,000円、4時間以上3,000円を上限に支給としたいがいかがか。

→承認

### ⑤ 会費未納者への対応について

令和元年度分 会費未納者数 151名

令和元年度分未納も、2年度分は納入している会員が散見され、会員管理名簿が煩雑となっている。

未納会員もしくは所属施設代表アドレスに納入期日間近にメールにてアナウンスを行う。また、士会ホームページに文書を掲載し、会員に周知を促す。

→承認

### ⑥ 複合機のリース契約について（添付資料⑦）

→承認

### ⑦ 理事会議題の集約方法の変更について

集約作業に係る労力とオンライン上で行うメリットを踏まえ、Google スプレッドシートで共同作成する方法に次回より変更したいがいかがか。（添付資料はGoogle Drive上にアップロードし、各自でダウンロード）

メリット）議題がリアルタイムに確認でき、審議事項について考える時間に余裕が生まれる

共同作成することで、集約に係る労力が減る

外出先でも携帯から編集可能

→承認。次回理事会から活用していく。

### ⑧ 事務員への業務依頼方法について（添付資料）

時間的制約が大きいことと、齟齬が生じる可能性もあるため各々で直接伝達でよいか。 →承認

伝達手段としては、ZOOM、対面、メールや文書が考えられるが、いかがか。

→申し送り書で基本内容の伝達とする。また、業務内容によっては上記の伝達手段に加え対面で業務内容の伝達を行う

#### 【財務部】

⑨ 今年度の予算委員会の開催方法について

コロナ禍、予算委員会は開催せず、メールにて情報収集（1月中旬過ぎまで）実施、情報整理（1月末まで）、情報開示（2月理事会前）、2月理事会にて審議の流れとしたいがいかがか。 →承認

- ・コロナ禍を踏まえ、具体的数字目標としては、今年度予算案の更に2割減とし、研修会事業は今年度予算案より減額した提示をお願いする
- ・理事会検討の上で、必要と認められた部署には増額を検討

【教育部】

⑩ 第4回現職者共通研修に関して

大学の教室を借用しない方向で検討したい（大学の定期試験や入試、感染症の状況も考え）。共通研修に関しては、すでに3回Zoomでの実績あり。リモートでの開催としたいがいかがか。

→承認。講師謝金は現金書留を利用していく。

【福利厚生部】

⑪ 新入会員へ向け士会ノベルティーについて

ノベルティー制作を進めるにあたりロゴの使用許可を頂きたい。以前発注した封筒（前事務局住所が印刷されたもの）が在庫としてあるため発送の際に使用したいがいかがか。

→承認。封筒は新事務所の住所をラベル等に印刷し対応。ノベルティーの発注はロット数に応じて行う。

Ⅲ.その他

令和3年度に向けて

【重点課題】

●各種研修会について：

上半期：Web開催 下半期：可能であれば対面形式を検討

Web開催時の参加者動向を分析し、来年度の参加者増加へ繋げていく。

●県学会について：

Web+会場のハイブリット形式で検討（開催時期は11月予定）

●とちぎリハビリテーションフォーラムについて：

来年度は下半期に開催とし、対面形式での開催を検討。情勢次第では、Webでの開催も視野に入れる。

【組織体制】

●事務局について：

来年度より会員管理部、総務部に分ける。事務局長は双方の統括とする。総務部は友利副部長に、会員管理部は今後担当者を検討。

【広報・啓発活動】

●士会入会方法について：士会HPに専用フォームを設け、新システムへ移行していく。（広報部）

●制度対策の一環として、診療報酬や介護報酬の改定情報について意見交換の場を設けていく。（事業部）

次回理事会： 2021年 2月10日（水）19:00～ 会場：Zoom